

製 品 名	コート剤	成分	シロキサン系樹脂ワニス エタノール 他
種類・内容量	液体 20ml	用途	自動車塗装用（素用型）
危険有害性情報			
<div> <div>危険</div> <div>   </div> </div>			
<p>●引火性の高い液体及び蒸気●軽度の皮膚刺激●強い眼刺激●遺伝性疾患の発症●生態毒性は塩素の影響が大きい●発がん性のおそれはない●中核成分は、塩素系樹脂の成分であり、塩素系樹脂の成分は、塩素原子が炭素原子と結合した構造を有する化合物の総称であり、また、塩素原子が炭素原子と結合した構造を有する化合物の総称であり、また、塩素原子が炭素原子と結合した構造を有する化合物の総称である。</p>			
<div> <div>急 急 処 置</div> <div> <p>●眼に入った場合は、直ちに流水でよく洗い流す。医師の診断を受けてください。●皮膚に付着した場合は、汚染した部分を流水でよく洗い流す。異常な場合は医師の診断を受けてください。●蒸気もしくはミストを吸入した場合、鼻を閉じて遠くを歩き、新鮮な空気に移動してください。症状が持続する場合は、医師の指示を受けてください。●飲み込んだ場合は、口をすずし、直ちに医師の診断を受けてください。</p> </div> </div>			
<p>●全ての説明書きを読み、理解してから使用してください。●熱、火、火花、煙のそばには着火源から遠ざかる。●一度着火すると取り消すことができません。●適切な保護手段、適切な換気設備、換気設備を十分に稼働させてください。●吸い込んだ蒸気や煙を吐き出すと、ミストや蒸気を吸入してしまいます。●海外または海外の国境の国境をのみ使用してください。●この製品は、使用時に、取扱いまたは燃焼時に有害な物質を発生させる可能性があります。燃焼時には、衣服に付着しないように注意してください。●この製品にのみならず、他の高熱の噴霧や炎のそばに近く使用しないでください。</p>			
<div> <div>使用上の注意</div> <div> <p>●保管の期限は、必ず表示された、温度40℃以下に保管する、または50℃以下に保管するに注意してください。●使用日付が満了した場合は、使用を中止してください。●この製品は、使用時に、取扱いまたは燃焼時に有害な物質を発生させる可能性があります。燃焼時には、衣服に付着しないように注意してください。●この製品にのみならず、他の高熱の噴霧や炎のそばに近く使用しないでください。</p> </div> </div>			
<div> <div>保管及び廃棄方法</div> <div> <p>●保管の期限は、必ず表示された、温度40℃以下に保管する、または50℃以下に保管するに注意してください。●使用日付が満了した場合は、使用を中止してください。●この製品は、使用時に、取扱いまたは燃焼時に有害な物質を発生させる可能性があります。燃焼時には、衣服に付着しないように注意してください。●この製品にのみならず、他の高熱の噴霧や炎のそばに近く使用しないでください。</p> </div> </div>			
<div> <div>危険物第四類 第二石油類 危険等級 火気厳禁</div> <div> <p>※燃費1リットルあたり約12リットル 12R</p> </div> </div>			

ガラスコーティングセット取扱説明書

※ご使用前に必ず本紙をお読みください。

作業上の注意

■作業環境



炎天下禁止

作業不良の原因になります。



高温禁止



屋内作業時、換気注意

換気のよい場所で作業してください。

■コート剤乾燥時間

乾燥目安時間 夏場 (25℃)・・・約 5 分

冬場 (10℃)・・・約 10 分

※上記時間を過ぎ、そのまま放置すると拭き取りが困難になります。

■コート剤使用可能箇所：塗装部分

次の場所には使用できません。

無塗装の樹脂パーツ・ガラス面、スクリーン及びシールド部分、金属部分、ゴム・ステッカー類、フロントフォークのインナーチューブ、メッキパーツ、シート、ステップ、ブレーキディスク、高温になる場所(エンジン、マフラー)、など

※施工面が特殊加工されていたり、材質が不明な場合は必ず目立たないところでテストし、変質・変色がないことを確かめてから使用してください。

！ コート剤塗布作業まで開封しないでください。開封後のコート剤は保存できません。

用意するもの



ガラスコーティングセット



ハサミ
スポンジを切る時に使います



無塗装の樹脂パーツ



エンブレム等の細かなパーツ



金属パーツ

作業の手順

下準備 黄色スポンジ・コーティング剤塗布用の白いウエスを、使いやすい大きさにはさみで切ってください。

①洗車 ボディをキレイに洗浄し、水気を切って十分に乾燥させてください。

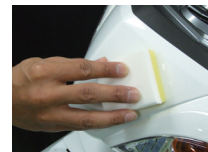
②下地処理

ベースメーキングを黄色スポンジの黄色部分に取り出して（1回の取り出し量の目安：パチンコ玉1個分程度）対象部分を液剤が透明になるまで縦横に丁寧に磨いてください。汚れが1度で除去できない場合は、再度スポンジに液剤を取り出し繰り返し磨いてください。その後、青いマイクロファイバークロスで曇りがなくなるまで拭き取ってください。

使用済みのスポンジは、再利用できませんので廃棄してください。

！ 炎天下での作業は避けてください。ベースメーキングが固まって拭き取れなくなった場合はもう1度スポンジに液剤を付けて磨いてください。この時に液剤が乾かないうちに拭き取りを行ってください。

使用量の目安・・・
45cm 四方：2ml



下地処理



拭き取り

③コート剤取り出し

コート剤塗布用ウエス（白色）を四つ折りにしてください。コート剤の瓶を十分に良く振って、フタを開けてください。ウエスでフタをし、軽く振って瓶の中のコート剤をウエスに染み込ませてください。3回繰り返し返すと適量（約2ml）が取り出せます。使用済みのウエスは再利用できませんので廃棄してください。

使用量の目安・・・
45cm 四方：2ml



コート剤攪拌



コート剤取り出し

④コート剤塗布

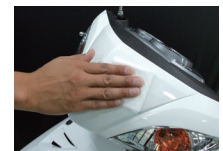
塗布対象面（塗装面）にコート剤を塗り広げます。この時に塗り込むようにするのがポイントです。

20～30 cm 四方で作業すると効率的です。コート剤が伸びなくなったら再度ウエスにコート剤を取り出してください。

余ったコート剤は保存できません。ティッシュなどに含ませ廃棄してください。

乾燥目安時間 夏場 (25℃)・・・約 5 分
冬場 (10℃)・・・約 10 分

！ 乾燥目安時間を過ぎ、そのまま放置すると拭き取りが困難になりますので注意してください。万一拭き取れなくなったら、もう一度②の下地処理からやり直してください。



⑤仕上げ

コート剤が乾燥した後、青いマイクロファイバークロスで丁寧に拭き取ってください。使い終わったマイクロファイバークロスは中性洗剤でよく洗い、乾燥させてください。

！ 万が一、ムラなどが発生した場合は青いマイクロファイバークロスを水で濡らして固く絞り、対象面を優しく拭いてください。



ベースメーキングはこんな使い方もできます



くすんだスクリーンのくもりを除去します



コーティング施工車両のメンテナンスに。しつこい汚れを落とします。

ベースメーキングの保管方法

液剤が余った場合には、キャップを閉め、専用ケースに入れて直射日光を避けて保管してください。再使用する前に、必ず良く振ってください。コート剤は開封後保存できませんので、関連法規並びに地方自治体の基準に従って廃棄してください。

施工後の注意点

※仕上げ後、2 時間程度水に濡らさないでください。

※廃棄の際は関連法規並びに地方自治体の基準に従ってください。空容器は内容物を完全に除去してから処分してください。